

豊かな心の育成推進プラン

重点取組分野		具体的取組
人権教育		①登校支援アプローチ計画に基づく支援の充実を図る。 ②道徳教育の充実を図り、人権意識の感度を高くする。 ③集団活動や体験活動の充実を図り、自己肯定感、自己有用感を育てる。 ④生徒会本部役員生徒を中心としたいじめ撲滅活動(Fph)の理念を生徒・教職員により一層の浸透を図る。
担当	人権教育推進	

豊かな心に関わる本校の状況		今年度の目標
◎みんなで取り組む行事などでは、一体感を感じ、やり遂げた感動を味わうことができる生徒が多い反面、自己肯定感に乏しく、目標や将来の夢をもっている生徒が少ない。また、人の気持ちを考えて発言したり行動したりすることがむずかしい生徒も見られる。		◎「チーム深谷」として全教職員で協働して活力と魅力のある学校づくりを目指す。
目標を実現するための具体的行動プラン		
上半期	◎道徳の授業公開を年一回以上実施する。 ◎道徳的価値について、自ら考えるきっかけとなるよう「新しい道徳」を積極的に活用する。 ◎生徒自身の思考を深められるよう、視聴覚教材を適切に活用する。 ◎教職員の人権感覚・意識の向上のため、Y-Pアセスメントを活用し、検討を実施する。 ◎「生徒会活動」「学級での活動」などを自主的・意欲的に行えるようにする。 ◎校外の豊かな自然や文化に触れる「集団宿泊体験」を充実させる。 ◎キャリア教育の一環としての職業講話や職場体験を通して、自らの生き方や進路に関する現実的な探索と暫定的な選択を進める。 ◎グループワークを充実させ、他者とのかかわりの中でコミュニケーション能力を高め、社会性・協働性を高める。	
下半期	◎道徳の授業公開を年一回以上実施する。 ◎道徳的価値について、自ら考えるきっかけとなるよう「新しい道徳」を積極的に活用する。 ◎生徒自身の思考を深められるよう、視聴覚教材を適切に活用する。 ◎教職員の人権感覚・意識の向上のため、Y-Pアセスメントを活用し、検討を実施する。 ◎「生徒会活動」「学級での活動」などを自主的・意欲的に行えるようにする。 ◎校外の豊かな自然や文化に触れる「集団宿泊体験」を充実させる。 ◎キャリア教育の一環としての職業講話や職場体験を通して、自らの生き方や進路に関する現実的な探索と暫定的な選択を進める。 ◎グループワークを充実させ、他者とのかかわりの中でコミュニケーション能力を高め、社会性・協働性を高める。	